

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● <http://www.ginza.co.jp/ga-tpc>

● このNEWS LETTERは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています●

プロムナード銀座2007期間中に、嵐山光三郎さんをお招きして銀座デザインフォーラムを開催しました。嵐山さんは、『銀座百点』誌上にて約3年にわたる連載

「ギンザ散歩」を終えたばかり。連載をまとめた『とっておきの銀座』も出版したばかりです。その嵐山さんの考える「銀座スタイル」とは？



プロムナード銀座2007 銀座デザインフォーラム・シンポジウム 嵐山光三郎氏「銀座スタイル」を語る



銀座 - 10の課題

10月30日(火)、紙パルプ会館にて、約140名の聴衆を集めて銀座デザインフォーラムが開催されました(主催/銀座街づくり会議+銀座アートエクステンションスクール・共催/全銀座会催事委員会)。

嵐山光三郎さんは、銀座のいいところは、新しい中に「昔」が残っていることだと言い、銀座の課題を10あげていただきました。次にあげてみましょう。

- 1) 自然との共生。たとえば銀座のミツバチ。ビルの屋上で育てている稲。街路樹。
- 2) 高層ビルをつくらないこと。銀座の景観をほかの街と同じにする必要はない。昔の景観を保ちながら、新しさを表現していくことが銀座らしさ。
- 3) 外資系との共存。街の起爆剤としての外資系ブランドを「銀座らしさ」でくるんでしまう力を銀座は持っている。
- 4) 花壇の充実。各通りの花壇がきれいになっているのは、とても細かいところまで配慮が行き届いているから
- 5) 地場産業があること。たとえば自社ビルに工場があり、上階でつくって1階で売っている店等。
- 6) 豆腐屋があること。豆腐はつくるのが大変で、単価も安い。そういう店が健在である街はいい街。
- 7) おいしい昼ご飯があること。高級料理店でも昼は手頃な値段で食べられるところが多いのが魅力。
- 8) お祭り(イベント)がさかんなこと。落語祭をはじめ、大きなイベント、小さなイベントがさまざま行われていること。
- 9) 街を仕切る老人がいること。いい街には必ず元気な若者と、彼らを支える、うるさい老人がいる。
- 10) おばさま天国の強化。

これらを銀座の力として大切にしていけることが、大事で

あるということです。

銀座は劇場

第2部では、銀座の若い世代を代表して、渡邊新さん(一番館洋服店)、三枝亮さん(ギンザのサエグサ、銀美会理事長)、千谷美恵さん(伊勢由)の3人が、「銀座らしさの演じ方」と題して、嵐山さんとディスカッションをしました。

銀座は劇場。銀座通りを歩くのは劇場の廊下を歩くようなもの。男も女も街を歩いて、買い物をしたりイベントに参加したり、お芝居をみたりする「遊び」の場。「上質に遊ぶこと」「上手にお金を使うこと」のできることで、銀座の街の魅力ではないかと語り合いました。第3部では、銀座ウィンドウディスプレイ・学生コンペティションに参加した大学の学生さんたちが「まちの景色をつくる」と題して、若い人の目で見えた銀座のおもしろさを話していただきました。



DVD貸し出し

このシンポジウムのDVDを貸し出ししております。ぜひ町会や各店舗での勉強会などに役立ててください。また、議事録冊子は作成中です。でき次第、ご報告いたしますので、もう少々お待ち下さい。